

北陸新幹線の整備促進について

北信越部会提出
説明担当 高岡市

北陸新幹線は、全国高速交通体系の柱として、日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に寄与するとともに、地球環境時代を担う重要な国家プロジェクトであります。また、沿線地域の飛躍的な発展とゆとりある国民生活の実現を図る上で極めて大きな効果をもたらすものであります。

特に北陸新幹線は他の整備新幹線とは異なり、東京・大阪間の全線が整備されれば、東海道新幹線の代替補完機能を有することになり、大震災等災害時の代替や過密ダイヤの軽減を図れることなどから、早期に整備する必要があります。

よって、国においては次の事項を実現されるよう強く要望します。

- 1 長野から白山総合車両基地間の平成26年度内完成と、白山総合車両基地から敦賀間について、一日も早く認可、着工を図り、併せて大阪までの整備方針を明確にし、早期に全線整備を図ること。
- 2 事業を積極的に推進するため、建設財源の確保や地域負担に対する適切な財政措置を講じること。
- 3 並行在来線への財政支援等の措置を講じること。
- 4 新幹線駅舎及び駅周辺整備に対する支援を行うこと。
- 5 今後発注予定の建設工事について、地元建設企業の受注機会の確保・増大、地場産品の活用について配慮すること。